

## 「マスク&ライド」キャンペーンの取組みについて

### 1. 取組み開始の経緯

新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて発令されていた、福岡県の緊急事態宣言が5月14日に解除されることに伴い、地下鉄をはじめとする公共交通機関のご利用者が増加することが見込まれたことから、密接などの回避に取り組む必要がありました。

また、同日5月14日に公表された「鉄軌道事業における新型コロナウイルス感染症に関するガイドライン(第1版)」において、鉄軌道事業者は、利用者への3密対策のうち、「密接」対策として、「利用者に対して可能な限りのマスク着用の協力を呼び掛ける」ことが示されました。

以上の点を踏まえ、利用者の皆様に次の3つのお願いをすることとし、特にマスク着用の普及・徹底を図ることを目的としたキャンペーンを実施しました。

- ・特別な事情のある場合を除いて必ず「マスクを着用」していただくこと。
- ・緊急の場合を除いて「車内での会話を自粛」していただくこと。
- ・「混雑の緩和」を図るため、テレワークや時差出勤に取り組んでいただくこと。

※マスク着用へのご理解を強く促進するため、「必ず」マスク着用をお願いする呼びかけを行っていますが、5月

25日に公益社団法人日本小児科医学会より示された「2歳未満の子どもがマスクを使用するのはやめるべき」との見解も踏まえ、2歳未満のお子様や特別な事情のある方を除くこととしています。



天神駅デジタルサイネージ

※時差出勤の参考としていただくため、3月3日より、ホームページにて前日(金曜日分は月曜日)のラッシュ時間帯の混雑状況を公表しています。

### 2. キャンペーン第1弾

(5月15日から18日の4日間)

平日午前7時から午前10時、休日午前8時から午前10時まで、地下鉄全35駅の改札口付近において、マスク着用の呼びかけと、マスクをお持ちでないお客様へのマスク無料配布を行い、4日間で合計約4,000枚を配布しました。

### 3. キャンペーン第2弾

(5月19日から29日の平日のみの

9日間)

実施概要は第1弾と同様ですが、マスク配布にあたり、公平性の観点から実費相当額をご負担いただくこととし、本市創設の「医療・介護従事者等応援基金」(通称：『ありがとう基金』)への寄付をご案内しました。

9日間で合計約5,000枚のマスクを配布し、寄付金総額は414,139円に達しました。



『ありがとう基金』ポスター

#### 4. キャンペーンの実績

キャンペーン第1弾の平日平均のマスク配布率が2.74%だったのに対し、キャンペーン第2弾最終日には0.70%と大幅に減少、マスク配布人数も、最多日(5月18日)の1,621人から最終日には450人まで大きく減少しました。

お客様のご理解とご協力により、マスク着用率が99%を超える結果につながりました。

#### 5. マスク着用を考慮した空調の強化

本格的な夏到来を前に、マスク着用によりお客様の体調が悪くならないよう、

車内の空調設定温度を例年より下げて運行しています。

今後も、新型コロナウイルス感染症対策として引き続き、様々な取り組みを行ってまいります。

(福岡市地下鉄の新型コロナ対策への取り組みの詳細は福岡市交通局HPをご覧ください。)

<問い合わせ>

福岡市交通局総務部経営企画課

電話：092-732-4107